

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスナナララ

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

7 年

3 月

27 日

法人（事業所）理念		生きづらさを感じるどんな子どもたちでも安心して気持ちを表現できる居場所を作る。 一人ひとりの輝く個性が潰れることなく、平等に社会で発揮できる未来を創造する。								
支援方針		「誰一人取り残さない」療育を目指しています。								
営業時間		8 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	●健康状態の維持・改善のため、来所時の健康チェックを実施する。（ご家族との情報共有を含む） ●生活のリズム・生活習慣の形成のため、基本的な生活リズムを身に付けられるよう支援する。 ●日常生活における基本的な技能取得のため、来所時の準備・衣服の着脱・排泄などを必要に応じて1対1で対応し、視覚的支援を通じて療育を行う。								
	運動・感覚	●日常生活に必要な動作の基本である姿勢保持や上下肢の運動・動作の改善及び習得を支援する。 ●保有する五感の感覚を十分に発揮できるようアセスメントを行い、運動プログラムを通じて療育を行う。 ●音楽による運動を取り入れることでリズム感覚と身体感覚を発展させ、思考・行動に繋がる支援を行う。								
	認知・行動	●来所時に1日のスケジュールを視覚的にわかる場所へ掲示し、自ら確認して行動へ移せるように支援を行う。 ●タイムタイマーや絵カードを用いて次の事象を認識させて行動に繋げるまでのきっかけを作り、自ら行動できるよう支援を行う。 ●空間・時間・音・色などの概念を知ること、行動に繋げるまでのきっかけとして活用し、プログラムを実施する。								
	言語 コミュニケーション	●簡単なあいさつや対話を通じて支援者もしくは友達との円滑なコミュニケーションを図ることが出来るように支援を行う。 ●ジェスチャー・絵カード・マカトンなど発達段階に合わせたコミュニケーション方法を模索し1対1を含めた包括的な支援を行う。								
	人間関係 社会性	●小集団の中での活動・対話を通じて社会性の形成、集団スキルやルールを身に付けるための支援を行う。 ●遊びを通じて他者との関わりや社会性を学び、一人遊びから集団遊びへの支援・移行を促して社会性の発達を支援する療育を行う。 ●安心できる環境で支援者との関係を築き、信頼関係・愛着関係の形成を目指す。								
家族支援		●定期的な勉強会・個別面談などを実施する。 ●困りごとがあった時に相談できる環境を設定する。 ●保護者交流会や参観などを開催する。				移行支援		●保育園・関係機関・保護者などを含めた連携会議を実施する。 ●進学・就学に向けたサポート支援の実施		
地域支援・地域連携		●保育園・幼稚園・関係機関などと連携を密に図り、情報共有を行う。				職員の質の向上		●事業所内での研修や外部研修を受講し、知識向上を図る。 ●他の事業所と交流を行う。		
主な行事等		季節に応じた行事（お正月、節分、お雛様、こどもの日、クリスマスなど）・お誕生会など								